



小学児童田植え体験！

特集

アランマーレ山形の選手が  
新堀小学校の田植え体験に参加！

## ・今月の表紙

5月に行われた管内小学校の田植え体験の様子取材しました。  
詳しくは6、7ページの特集をご覧ください。

これからの日本人にとって  
『よい食』とは何かを、みんな  
で一緒になって考え、行動  
していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

# 農業の未来に繋がる「苗」を送る

## 青年部が首都圏小学校に教材用苗を発送

当JA青年部新堀支部は5月26日、新堀地区の育苗ハウスで東京、神奈川、千葉の小学校52校に送る教材用「はえぬき」苗の発送作業を行いました。

本取り組みは、家庭や給食で食べているお米がどのように作られているかを「生きた教材」で学ぶことで、教科書では伝えきれない農業の魅力や食の大切さを知ってもらおうというもので、発送した苗はバケツ稲や学校田などの体験授業に使用されます。

同支部の後藤裕支部長は「自分たちの手で手間ひまをかけて育てることで、普段食べているお米のありがたみをより感じていただけたらうれしい」と話しました。

6月16,17日には、青年部員と女性部役員が発送先の小学校を訪問する「上京運動」を実施し、「米作りの先生」として庄内地方の農業をベースに稲作の授業を行いながら子どもたちと交流する予定です。



▲教材用苗と「想い」を詰め込んで送りました。楽しく学んでくれますように

# 目指すは「信頼される営農指導員」

## 実証田プロジェクトで若手営農指導員が学ぶ



▲酒田きた営農課の佐藤壮指導員(左)と酒田みなみ営農課の高木悠太指導員(右)

当JAは、令和4年より「若手営農指導員の米づくりに対する理解、現場指導におけるスキル向上」を目的とした「実証田プロジェクト」を継続して取り組んでいます。

平田地区に約30aの「実証田」を設置し、ベテラン職員らの指導のもと田植えから稲刈りまでの一連の流れを体験します。5月13日には2名の若手営農指導員が第一工程として田植えを経験し、田植え機への苗のセッティングや操作方法を学びました。

「思いのほか緊張した」「まっすぐ進むというのがシンプルだが難しい」など各々感想が上がるなか、どんな指導員になりたいかという問いに関しては「組合員に常に寄り添い、信頼される営農指導員になりたい」と口を揃えました。

今後は5月下旬に除草剤の散布と草刈り、6月下旬に作溝培土、9月下旬に稲刈りの体験を予定しています。

# 旬の孟宗筍に舌つづみ!

## グループホーム結いで孟宗料理づくり

グループホーム結いでは5月12日、旬を迎えた孟宗筍を使った孟宗料理づくりが行われました。新鮮な孟宗筍を利用者が調理し、庄内の春を代表する旬の味覚を味わいました。

この日の献立は孟宗汁、たけのご飯、きゅうりの塩昆布和え、バナナヨーグルトの計4品。利用者は皮むきやカットなどの調理工程を慣れた手つきで行っていました。

管理者の清野きえ子さんは「施設も孟宗料理づくりも8周年を迎えることができました。利用者には今後もいも煮、寒だら汁など旬の味を楽しんでいただけるような催しを続けていきたい」と話しました。

アットホームな空間で、日常生活に楽しみや生きがいを提供することを目標としている同施設で行われた催しの中、利用者は職員らと仲良く孟宗料理づくりを楽しんでいました。



▲手際よく調理する利用者。完成後は夢中でほおぼっていました

## 大玉で上質な庄内柿に 真剣なまなざしで受講

04

## 庄内柿の摘蕾・摘果講習会

当JA庄内柿部会北部・南部支部は5月22日、松山上茗ヶ沢の園地で摘蕾・摘果講習会を開きました。

本格的な管理作業を迎える時期となり、生産者、酒田農業技術普及課職員、JA職員など約30人が参加し、今年の生育状況と大玉安定生産に向けた、今後の対応について注意すべきポイントなどを確認しました。

講師を務めた酒田農業技術普及課の清野仁課長補佐は「昨年の実証試験で、早期摘蕾したものが比較的大玉に育つ傾向にある」と話し、生産者は早期摘蕾の効果と摘果に関して熱心に耳を傾けていました。

庄内柿は10月中旬ごろより収穫、出荷が始まり11月にかけて旬を迎えます。



▲説明する清野課長補佐と真剣なまなざしを向ける生産者

## みんなで見守り、安全な地域へ

05

## 女性部鳥海支部 地域防犯・交通安全巡回



▲地域防犯・交通安全巡回に参加した方々

当JA女性部鳥海支部は5月24日、鳥海地区の千代田にて地域防犯・交通安全巡回活動を行いました。

本活動は20年以上前から実施されており、毎年5月の最終土曜日に鳥海地区内の一つの地域を女性部員が一軒一軒訪問し、防犯や交通安全に気を付けることの重要性を、手紙や粗品を配りながら伝えるため巡回しています。

今回は女性部員の他、南遊佐コミュニティ振興会会長や北酒田駐在所の警察官、交通安全協会南遊佐分会会長も参加し総勢9人での活動となりました。

支部長の永澤ユミ子さんは本活動について「一軒ずつ直接訪問し、声掛けをしながら歩くことで「空き家が増えたな」など現在の地域の状態も把握でき、自分自身の防犯意識も高まる。また、地域住民が元気に暮らしているかどうかなどもコミュニケーションを取りながら確認できる。地域のために、これからもこの活動を続けていきたい」と話しました。

## 自分だけの春をぎゅっと詰め込んで

06

## 女性部が花の寄せ植え教室を受講

5月23日、当JA女性部遊佐支部は遊佐資材店舗で花の寄せ植え教室を開き、部員68人が参加しました。

今回は阿部智井遊佐支部長が講師を務め、ユーフォビアやガザニアピーストなど個性あふれる色とりどりの花が5種類用意されるなか、自分だけの鉢植えづくりを楽しんでいました。

阿部支部長は「今年も事務局や参加して下さった部員のおかげで無事開催することができた」と話し、続けて「部員同士定期的に会って、話して、楽しむ。"つながること"が大切。高齢化と、それに伴う事務局の運営など課題は多いが、何とか工夫して人が集まるような魅力あふれる催しを今後も続けていきたい」と抱負を語りました。

遊佐支部は6月24日にも牛乳パックを再利用する椅子づくり教室を開催するなど、精力的に活動しています。



▲1日を3部に分けて行うほどの盛況ぶりでした

# 豪雨災害からの一刻も早い復旧・復興へ

07

## 令和6年豪雨災害の被災地域を訪問

当JA役員らは4月24日、山形県議会議員らとともに昨年7月に記録的被害が発生した当JA管内における豪雨災害の被災地域を訪問しました。

自民党山形県議会三役に所属する議員を始め、矢口明子酒田市長、東北農政局職員、JA職員など約25人が参加し、生産者の案内のもと被災地域の実状を確認しました。

八幡や西荒瀬、刈屋などの一部地域では未だ流木や土砂が圃場に放置され、また泥が押し入った痕跡がある家屋や傾いた倉庫は集落に取り残されたままとなっています。

生産者からの「今年に入っても農業が満足にできない日々が続いている。行政の復旧計画はどうなっているのか」という悲痛な叫びを受け、被災現場も目の当たりにした森谷仙一郎幹事長は「いち早く対応し、被災地域の住民・生産者の農業を含めた生活が元通りになるよう引き続き尽力していきたい」と応えました。

本件に関して、田村久義組合長は東北農政局長に要望書を提出し、被災地域の早期の復旧・復興を改めて嘆願しました。



▲圃場に残された流木の前で生産者と話す森谷仙一郎幹事長（右）

# 五十嵐直太郎さん旭日双光章受章

08

## 地域農業振興に大きく貢献



▲旭日双光章を受章した五十嵐直太郎さん

4月29日、内閣府より令和7年春の叙勲が発表され、広野地区の五十嵐直太郎さんが旭日双光章を受章しました。

五十嵐さんは、1989年から酒田市農業委員会の委員を務め、2011年より会長に就任しました。また、2018年からは6年間、山形県農業会議の会長も務め、農業委員や会長として35年間活動に尽力されました。他にも広野地区の農業振興協議会会長などを歴任し、様々な事業に携わり、地域の農業振興に大きく貢献されました。

会長時代は農家や農業の現状をいかに良くしていくかを第一に考え、県内35市町村の意見をまとめ、国などに現場の声や現状を伝え続け、改善に繋げました。

五十嵐さんは「農業は一人ではできない。長年共に活動し、支えてくれた関係組織や団体の方々の理解と協力があったからこそ今回の受章となった。今後は、今まで培ってきた農業や様々なことについての知識や経験を次世代の人々に伝え、サポートしていきたい」と話しました。

# 「庄内の幸」で来シーズンの躍進を後押し

09

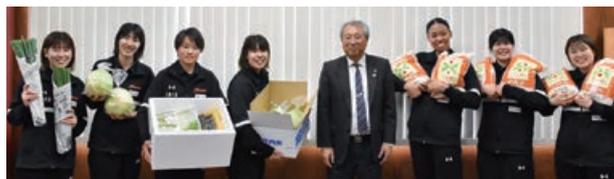
## アランマーレ山形がJA庄内みどり本所に来協

当JAは4月17日、バレーボールSVリーグに所属するアランマーレ山形の選手、コーチら9人から2024-25シーズンの支援に対するお礼と結果報告を受けました。

セッターを務める田村愛美選手は「直接お礼が言えることを嬉しく思う」と感謝し、今シーズンから加入した川釣奈津選手は「今シーズンの5勝のうち、1勝をホーム戦で勝つことができた。来シーズンは酒田市でも勝つ姿を見せたい」と意気込みました。

報告を受けた田村久義組合長は来シーズンのさらなる飛躍を後押しするため、JA産米「つや姫」30キログラムとアスパラガスをはじめとした野菜の詰め合わせを贈呈し、「庄内のおいしい作物で力をつけてチーム一丸となって頑張ってもらいたい」と激励しました。

JA庄内みどりはアランマーレ山形のオフィシャルパートナーを務め、農産物のPRと地域貢献の一環としてチームをサポートしています。



▲「アランマーレポーズ」でバシャリ！

JA庄内みどり産米!!

# 応援団のご紹介



JA庄内みどり産米を使用し、おいしい料理を提供している飲食店(=応援団)をご紹介します!  
今回は入組1年目のJA職員がお店イチオシの料理を食べて魅力や味をレポートします!



今回の「応援団」は…

## 西洋割烹 花月

今年でめでたく開店20周年を迎えた「西洋割烹 花月」はランチもディナーも楽しめる「和と洋の融合」をテーマにした西洋割烹料理店です。

ランチは毎日、旬な素材をメインにした日替わりランチを提供。スープ・サラダ・ライスorパン・メイン・デザート・エスプレッソコーヒーとボリューム感たっぷりのランチをリーズナブルに味わえます。

ディナーは、コースメニューを中心にアラカルトメニューもあり、おすすめオードブル、魚料理・肉料理と庄内産の旬な素材を楽しむことができます。阿部三喜夫オーナーは「お米はもちろん、使用野菜の大半が庄内産。他県産と比べても違いの分かる旨さ。ぜひ食べに来て欲しい」と話します。

ご家族、ご友人、職場のお仲間等、大切な人達とご一緒に至福の時間をお楽しみ下さい。



### ◀ 営農販売部 園芸課 門脇月乃

カブのスープは、舌触りがすぐくねめらかで飲みやすく、カブの甘みもしっかり感じました。メイン料理は地元の野菜をふんだんに使用した魚料理で、どれも新鮮でおいしく何よりお米に合う!いろいろな食感を楽しむことができ大満足、幸せな気持ちになりました。日替わりとのことでもた行ってみたいです!

▲取材当日のランチ(税込1,850円)のメイン。  
庄内豚フィレ肉のグリエ、エスニックソース(上)  
舌平目のムース包み、オーロラソース(下)  
どちらか1品を選択、金額アップで別メニューも

阿部三喜夫オーナー▶



スタッフ一同  
お待ちしております!

## 西洋割烹 花月 (せいようかっぽう かげつ)

■住所: 〒998-0852

山形県酒田市こがね町2丁目25-10

■TEL: 0234-25-3966

■営業時間: ランチタイム11:30~13:45 (LO)  
ディナータイム17:00~20:30 (LO)

■定休日: 毎週水曜日、第2・第4火曜日



# 小学児童田植え体験!

本格的な田植えシーズンの5月、管内小学校でも田植え体験が行われました。

この活動は当JAの青年部と営農指導員が、管内小学校の社会科の「米づくり授業」にかかわり、農業の大切さを伝えるために田植えや稲刈りなどの体験学習をサポートしているものです。

今回は授業を受けた12校の中から、広報が取材を行った5校を紹介します。

## 富士見小学校

みんなで  
ピースサイン!



手がこんなに  
泥だらけ!



## 若浜小学校

## 浜田小学校

転んじゃって  
立ってない〜



苗を植えるの  
難しい〜!



## 南平田小学校

# アランマーレ山形の選手が 新堀小学校の田植え体験に参加!



23日、女子バレーボールSVリーグに所属するアランマーレ山形の選手14人と酒田市立新堀小学校の小学5、6年生14人が一緒に田植え体験を行いました。

当JAの青年部や営農指導員、生産者や地域の方々が米づくりの先生となり苗の植え方について説明しました。晴天に恵まれた絶好の田植え日和の中、児童はおそろいのアランマーレTシャツを着用し田植えに臨みました。

まずは、田んぼに苗を植える際に一定の間隔で植えられるよう、転がすことで印を付ける昔ながらの道具である「田植え定規(型枠)」の使い方を教えてもらい、選手と児童が一緒になって型付けを行いました。真っ直ぐに進まないといけなため、慎重にゆっくりと転がしていました。

綺麗に印が付いたあとは、メインイベントとなる「はえぬき」苗の手植え。泥で足がとられ、危うく転倒しそうになる場面もありましたが、歓声をあげながら楽しそうに田植えを行っていました。また、青年部員の補助のもと田植え機での田植えにも挑戦。スピーディーに苗を植えることができ効率的な反面、ずれないように進めるのが難しい田植え機の操縦に悪戦苦闘しながらも、慣れた後はカメラに手を振る余裕を見せていました。

体験後は、選手たちから感謝の気持ちを込めて児童一人ひとりへ手渡しでプレゼントが贈られました。児童もお礼として、選手たちに対し来シーズンの飛躍を後押しするため力強い応援のエールを贈りました。

(田植え機で)  
真っ直ぐ植えるのが  
難しかったけど、  
とても楽しかったです!



柳沢紫子選手



田んぼに入るの  
冷たいな~!

苗を  
レシーブ!?

# 営農掲示板

## 営農のしおり

### 有効茎数確保と 中干しについて



酒田ひがし営農課  
係長  
後藤 昇也

#### 有効茎数の早期確保

近年、初期茎数確保の良し悪しが収量へ大きく影響しています。

ます。有効茎数が目標の8〜9割に達するまで日中は3cm程度の浅水管理（日中止水）で地温を高め、入水は早朝または夜間に行い、昼夜の日較差を分けつを促しましょう。ただし、低温時や強風が続く場合は一時的な深水管理で稲体を保護しましょう。また、強風などの影響で葉色の低下が見られた場合は、田ワキ対策を講じた上で圃場全体を確認し、窒素成分を10aあたり1kg以内の追肥を行い対処しましょう。（はえぬき、雪若丸）

#### 田ワキ・表層剥離対策

温暖な日が続くと土壌の還元が進み、田ワキや表層剥離が発生します。それにより根の活力低下や、根張りに悪影響を及ぼします。田ワキが強い圃場では温暖な日に水交換や、2〜3日程度の田干し（高温・低温・強風時は避ける）を実施し、根の回復を図りましょう。

#### 適期中干しと作溝

作溝・中干しは土壌中のアンモニア態窒素を減少させ、無効分げつや節間伸長を抑制します。また、根張りを良くし、登熟及び品質向上に繋がる重要な作業です。

ここ数年、中干し開始の適期を逃してしまいう圃場が見受けられます。毎年同じ時期に実施するのではなく、別表を参考に茎数が確保でき次第、直ちに中干しに入りましょう。

近年続く異常高温や天候不順に対応するため、また、収穫期までの効率的な水管理を行うためにも積極的に作溝を行いましょう。

#### 圃場の取りこぼし雑草について

一発除草剤で取りこぼしたヒエ・ホタルイは斑点米カメムシ類の発生源となります。残草の種類や葉齢等の状態を把握したうえで使用薬剤を選択し、使用方法・使用量を守って、早めに後期剤等に対応しましょう。

品種	1株当たり茎数 (70株/坪の場合)
はえぬき	21〜23本
つや姫	18〜20本
雪若丸	22〜25本

## 園芸だより

### アス・パラガス 病害虫対策



園芸課  
係長  
五十嵐 雄二郎

#### アザミウマ類対策

当JAの園芸拡大支援事業の対象品目であるアスパラガスは、令和7年5月現在、生産者42人、栽培面積5.0haとなっています。今年の春芽は全体的に細いものが多く、収量も思うように伸びませんでした。要因としては、一昨年から続く猛暑や、昨年の豪雨による株の消耗が考えられます。立茎した親茎を健全に保ち、今年の夏芽や来春以降の収量確保に向けた病害虫対策を紹介いたします。

#### 病害対策

立茎開始から完了までの期間は、茎枯病などの病原菌が侵入しやすいため、要注意期間です。立茎開始後から5〜7日間隔で重点的に殺菌剤を散布しましょう。適正な立茎本数（9〜8本/m）や太さ（10〜13mm）に留意し、風通しを良くしましょう。かん水時に土の跳ね返りが茎に付着すると、病害の発生リスクが高まりますので、かん水チューブの配置に注意しましょう。

#### アスパラガスの主要害虫であるアザミウマ類は、周辺雑草や近隣作物から飛来侵入し、アスパラガスに産卵します。雑草に広く寄生するため、ハウス内外の除草をしっかりと行いましょう。

立茎開始後2〜3週間は侵入が多くなりやすく、特に注意が必要ですので、発生状況をこまめに観察しましょう。発生を確認したら、殺虫剤を散布してください。また、1回だけの防除では、その時に茎葉にいる成虫・幼虫への殺虫効果しかないので、植物体や土等に潜んでいる卵や蛹が孵化・羽化する頃に、もう1回防除を行うことが望ましく、1回目の防除から7〜10日程度間隔をあけて、2回目の防除を行いましょ。

☆農薬の使用について不明な点がある場合は、最寄りの園芸センターへお問い合わせください。

# JAでんきのお知らせ

JAグループだから  
簡単! 安心! 安い!



## JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の  
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。  
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

おトクな料金メニューをご紹介します。  
シミュレーションも行いますので、お気軽に  
お問合せください。

## JAでんきの料金体系と切替えによるおトク額 (例)(従量電灯日の場合)



- ※1. 切替えによる実際のおトク額は、電気のご使用量等によって変動します。料金単価については2025年4月1日時点の単価を適用し、10%消費税込となっております。
- ※2. 基本料金・燃料費調整額・再生可能エネルギー発電促進賦課金は東北電力様と同じ単価です。
- ※3. 燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金は使用量によって変動するため、比較シミュレーション(参考)には含めておりません。
- ※4. 契約プランによっては、切替え時のメリットが出ない場合があります。あらかじめご了承ください。

## 情報取扱い部署

株式会社みどりサービス 事業部 ガス課  
電話番号: 0234-26-5564

※JAでんきの小売電気事業者は全農エネルギー株式会社です(登録番号A0310)

JAでんき については

JAでんき 検索

<https://zenoh-energy.co.jp/ja-denki/>

## 読者からの おたより

4月から地区の体操教室に参加しています。おしゃべりも楽しく、心も体もリフレッシュする時間となっています。ゲー&パー、手軽に体操Good!! (東平田・池田さん) パーゲー運動は老化防止になるので、毎日続けたいと思います。(中平田・モンブランさん)

簡単な運動であっても継続するというのは難しいことなので、お二人のことを尊敬します。私は最近おなか周りが分厚くなってきてベルトが悲鳴をあげていますが、庄内のごはんがおいしいのが悪い!と開き直っています。(本間)

あっという間に鳥海山のすそ野も田んぼも緑のじゅうたんに変わりました。カエルの合唱も聞こえてきます。私の大好きな季節到来です。

(本楯・野菜大好きさん)

本当に少し見ないうちにいろいろと変わっていきますよね!カエルの声が聞こえ始めるとだんだんと夏が近づいているんだなあと季節の移り変わりを感じます。

(小松)

母の日にアジサイを贈りました。たくさんの品種、色があり、選ぶのに迷いました。いつもありがとうございます。いつまでも元気でいてください。

(愛知県・北野さん)

とてもほっこりするエピソードでこちらも温かい気持ちになりました。アジサイには「家族団らん」や「和気あいあい」という花言葉があるそうです。母の日にピッタリですね!これからも家族団らんで過ごしてくださいね!

(小松)

家庭菜園に夏野菜の苗を植えました。早く大きくな~れ!

(大阪府・たろやんさん)

おいしく、立派に育ってほしいですね!我が家でも小さい畑ですがトマトやキュウリ、ナスなどを育てています。夏になると祖母が畑から収穫した野菜を両手いっぱい、こぼれそうな程持ってくるのが恒例になっています。

(小松)

刈屋の梨の作業が本当に大変ですが、「今年も梨を作ることができて良かったですね」と刈屋の畑で会う人にはそんなあいさつをしています。なぜなら去年の大雨の被害を見ているからです。おいしい梨ができることを願っています。

(本楯・赤大好きさん)

P4の豪雨災害被災地域取材の際に刈屋にも行きましたが、きれいに咲いた刈屋梨の花と、そのすぐそばに横たわる流木。生と死の対比がショッキングで忘れられません。刈屋梨を愛し育てる生産者たちの思いと努力が実るよう、私も願っています。

(本間)

# クロスワードパズル

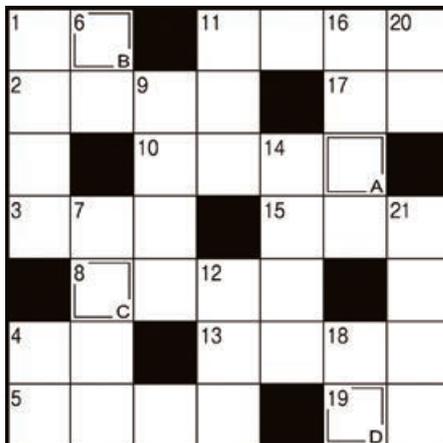
二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

## 【タテのカギ】

- ① 漢字では紫陽花と書く花
- ④ 肌にはできないように日焼け止めを塗りました
- ⑥ 剣道の試合のとき頭につけます
- ⑦ 植物を分厚い本にはさんで作ることも
- ⑨ 1年を基準としたときの3カ月
- ⑪ inと表記する長さの単位
- ⑫ 神棚に供える植物
- ⑭ サイン、――、タンジェント
- ⑯ 海の宝石とも呼ばれる生き物
- ⑰ ――に交われば赤くなる
- ⑲ 6月10日は――の記念日です
- ⑳ じょうろやホースでおこないます

## 【ヨコのカギ】

- ① 6~7月はしとしとと降る日が多い
- ② あの部長は――掌握術に優れている
- ③ 化学式ではH+やOH-などと表します
- ④ 「桃太郎」でおじいさんが刈りにいったもの
- ⑤ 旧暦6月の異称
- ⑧ 赤、青、黄、鮮やかな――の花々が咲いている
- ⑩ 渋谷駅前の待ち合わせ場所として有名な忠犬――像
- ⑪ 長女から見た次女や三女
- ⑬ 父の日に――をこめてプレゼントを送った
- ⑮ 生の魚貝などを薄く切った料理
- ⑰ 木の根と枝のあいだ
- ⑲ オニ、テッポウなどの種類がある花



シバザクラ  
【5月号答え】



## 【当選者発表】

- O・Kさん(酒田)
- I・Hさん(遊佐)
- G・Mさん(平田中央)
- S・Yさん(北平田)
- U・Hさん(千葉県)

## ヒント!

自家製〇〇を作る人も多い!?

## 正解者の中から抽選で5名様に「梅ジュース×4本」をプレゼント!

### 【締切】6月19日(木)当日消印有効

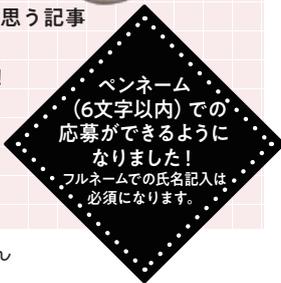
【応募方法】下記5問をご回答ください

- ① 答え ② 今月号で良かった記事 ③ 今後あったらいいと思う記事
  - ④ 来月号の「読者からのおたより」掲載用にひとこと
- ※季節の話題、日常の話題、今月号の話題などなんでもOK!
- ⑤ お届け先情報(郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号)

【あて先】〒998-8510 JA庄内みどり広報クイズ係 行

※e-mailでの応募は

kouhou@ja.midorinet.or.jp まで



お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません

## 家族で楽しむ おいしい一皿

レシピ提供●料理研究家 和田麻紀子



## 太陽をたっぷり浴びた初夏の野菜を楽しむ

トマトのうま味を加えた定番メニュー

## 豚肉とトマトのしょうが焼き

### 材料(2人分)

豚肉(しょうが焼き用など)…200g  
タマネギ…1/2個 トマト…大1個  
キャベツ…適宜 塩…小さじ1/2  
こしょう…少々 小麦粉…適宜  
油…大さじ1

### たれ

しょうゆ…大さじ1  
酒…大さじ1  
みりん…大さじ1  
砂糖…小さじ1  
おろししょうが…1片(15g)

### ポイント!

うま味・酸味・甘味を持つトマトは、ソースと具材の両方を担ってくれるため、いつもとひと味違うしょうが焼きに。トマトの栄養素・リコピンは加熱すると吸収力がアップするのうれしいですね。

### 作り方

- ① 豚肉は大きければ半分にカットしておく。タマネギは薄切りに、トマトは8等分のくし切りをさらに横半分にカットする。キャベツは千切りにして水にさらし、水気を切っておく。たれの調味料を合わせておく。
- ② 豚肉に塩、こしょうをして、小麦粉を薄くまぶしておく。
- ③ フライパンを熱し、油を入れて豚肉をこんがりとし、色づくまで焼き、いったん取り出す。そのままのフライパンで油(分量外)を足し、タマネギを炒める。しんなりしたら豚肉を戻し入れ、①のたれを入れて絡める。トマトを加えてたれとなじんだら、キャベツとともに盛り付け出来上がり。

## 理事会だより

第2回定例理事会が5月29日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

### 附議事項

1. 令和6年度決算書類部門別損益計算書 総代会参考書類等の承認
2. 令和7年4月末事業実績検討
3. 役員賠償責任保険への加入
4. 山形県農業信用基金協会への増資
5. 役員退職慰労金の支給
6. 令和7年度高瀬倉庫の工事に伴う固定資産取得
7. 令和6年度決算監事監査の結果報告

## 山居館 夏野菜フェア

- 日時 6月22日(日)9:30~12:00
- 内容 夏野菜のつめ放題を行います。  
※詳しい内容やお問合せについては山居館までご連絡ください。
- お問合せ 山居館 ☎26-6732

## 編集後記

今回、私は小学生の田植え授業に取材で参加させていただきました。小学生の皆さんの元気な声や笑顔にこちらまで元気をもらえました。私自身も小学生の頃同じように田植え授業に参加し、そこでお米を育てる大変さや楽しさ、昔の人の知恵などを学べたので本当に貴重な経験だったなと改めて思いました。

(小松)

天候が不安定で寒暖差が激しかった5月、皆さまお変わりなく過ごされましたでしょうか?この時期の肌寒い日は、祖母がよく作ってくれた孟宗汁の味を思い出します。シンプルな料理ですが、作る人によって全く味が変わる孟宗汁。ちなみに祖母の孟宗汁は、やさしくて、心まで温まるような味でした。

(本間)

# Information

お知らせ ↓

## 無人ヘリコプターによる一斉防除が始まります

水稲・大豆の無人ヘリコプターによる防除作業が各地区で始まります。期間中はご迷惑をお掛けしないように、万全の対策を講じ、安全作業に努めますので、よろしくお願いいたします。

**期間** 6月下旬~9月上旬

**お問合せ** 営農企画課内 JA庄内みどり無人ヘリ防除連絡協議会 事務局 ☎26-5560

## 第3回ウォーキング倶楽部のお知らせ

**日時** 6月28日(土)8:30受付、9:00開始

**内容** 八幡 八森公園・たわわコース

**集合** 八幡総合支所向側駐車場  
右のQRコードからもご確認いただけます。

**年会費** 第3回から参加の方、2,000円になります。

**お問合せ** 新規参加希望の方は、下記までご連絡ください。  
福祉課 ☎24-5411 FAX24-5413

こちらからも  
ご確認  
いただけます↓



## 農業用使用済み廃プラスチック回収のご案内

適正処理にご協力をお願いします。

**回収期間** 6月16日(月)~7月2日(水)

**お問合せ** 最寄りの生産資材店舗まで  
各地区の回収日は広報折込の案内文書をご覧ください。

## サマーフェア2025

**日時** 遊佐会場(北部農機センター)  
7月16日(水)9:00~17:00  
酒田会場(みどり農機センター)  
7月18日(金)9:00~17:00  
7月19日(土)9:00~16:00

**内容** 秋用農業機械や資材・生活用品・自動車・福祉用品・ガス  
関連商品・マルノ商品などの展示販売

**お問合せ** 農業機械課 ☎23-1818

## 資産運用セミナー

《継続は力なり?NISA制度を賢く利用する方法とは?》

**日時** 7月3日(木)18:00~20:00(受付開始 17:30~)

**場所** 庄内みどり農業協同組合 本所2・3会議室

**定員** 30人程度

**対象** NISAをはじめてみたい方や投資信託のご購入にお悩みの方など。

**参加費** 無料(参加予約が必要です)

**お問い合わせ** 金融推進課 0234-26-5545

または各支店金融窓口まで



©よりぞう

# JA庄内みどりオンラインネットショップ



JA庄内みどり

## あんべみれ

# リニューアル OPEN!

米も  
あります!!



<https://ja-store.com/>

夏はメロン!!



JA庄内みどりオンラインネットショップ(あんべみれ)がリニューアルOPENしました。気軽にJA庄内みどり産の果物や野菜を買う事ができる、ネットショッピングサイトです。こちらもぜひご利用ください。



今まで決済方法は、クレジットカードと代引きだけでしたが、6月中旬からはPayPayでの支払いも可能となります。

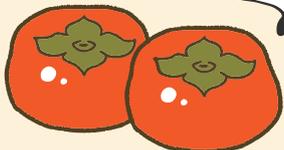


カタログ掲載の商品はもちろんの事、カタログに掲載されていない商品も多数掲載していきます。(例:わけあり品、数量限定商品・・・等)



数量限定となりますが、お米(庄内米)や山居館(直売所)の商品も販売致します。

秋は庄内柿!!



JA庄内みどり

## あんべみれ

(庄内弁で「味見してみて」の意味)

